

全体

- マスデザインを確実に、自信のある論点から書く
- 要求されたことを書く、説明などは付随、何の何が問われているか
- 自制・事業・商品などで切る
- 解答に使ってない与件箇所見直す
- 機会+強み(+課題解決)などをいれ説得性 up
- 「何を」~するの視点、採点者にわかりやすく
- 30分過ぎたら解答を書き始める、悩んでる個所は後回し
- 問のレベル(経営、現場)
- 差別化は「どことの」を必ず書く
- 決定を決めた後の助言は前向きに
- 中小企業診断士のあなたに・・・は環境分析をいれる
- 理由
- 要因 因→果
- 懸念や理由は結論を
- 求められる≒課題
- 留意点・・・強みの弱体化
- 「何の」、「誰に」など文章をわかりやすく

事例 I あくまで組織・人事で書く

- 海外展開・・・カンントリーリスク
- BCP・・・トップ主導、リスク・優先順位、事業継続（中核事業）、速やかに復旧、連携、訓練は実行力 up
- 組織文化・・・一体感はモラール up、価値観共有は戦略理解 up、保守化は組織変革 down 革新アイデア down
- 施策・・・人的資源管理
 - 茶化・・・採用・配置・報酬・育成・評価
 - 「計画的に」をいれると good
 - 組織構造・・・階層・構造・権限・コミュニケーション
- 組織論・・・共通目的・意欲向上・コミュニケーション
- 経営資源・・・ヒト・モノ・金・ノウハウ・情報
- 人材・・・社内公募・ジョブローテーション（多能化→意欲 up）・外部専門家・中途採用などの人材活用
- 人件費・・・業績連動型・役員報酬カット
- 事業承継・・・M&A、MBO
- 新規事業・・・シナジー・売上向上。リスク分散などの観点
- 強み+機会→ポジティブな効果 弱み+脅威→ネガティブな効果
- IM・・・意欲向上、能力開発、標準化
- 多面評価・・・チームワーク醸成、技能承継に有効
- 中長期目標・・・優先順位・達成目標・過去データ勘案
- 新しいことやる・・・トップからの説明・標準化・教育など
- 管理・・・PDCA
- ISO 9001・・・品質、文書化、標準化、トップダウン、PDCA
- ISO 14001・・・環境、文書化、標準化、トップダウン、PDCA
- 源泉・・・強みの源
- 段階的に進める・・・一括でやるとリスクが高い場合
- 成熟→開発製造垂直統合→イノベーション活性化
- LLP・・・法人格なし、パススルー課税
- ハーズバーグ・・・動機づけ要因（満足をもたらす）、衛生要因（不満をもたらす、但し改善しても満足増えない）
- ドミナント戦略・・・支配戦略
- ドメイン・・・事業領域
- ファシリテーター・・・中立立場の人
- メスナ・・・医療

- リスクマネジメント・・・未然に対策
- クライシスマネジメント・・・予測できない事態の対策
- コンティンジェンシープラン・・・危機回避策
- LPC・・・扱い難しい人間対応
- コンソーシアム・・・共同体
- コングロマリット・・・非関連多角化
- コミットメント・・・個人と組織の目標合致度
- ハンズオン・・・金だけではなく人もだす
- アウトソーシング・・・競争分野に資源集中
- リバースイノベーション・・・更新国に売れたものを先進国にもだす
- 3S・・・標準化、単純化、専門化
- 所有と経営の一致・・・従業員の意欲向上
- 所有権の分散・・・ガバナンスが働きやすい、全体最適のための意思決定困難
- マイスター・・・技能優秀者
- M&A・・・時間、ノウハウ、リスク分散、シグー
- 影響・・・外部環境の変化
- 中小企業のあなた・・・環境分析から導く
- ADR・・・裁判外紛争手続き
- SD・・・自己啓発
- テレワーク・・・サテライトオフィス、自宅
- 不確実性対応・・・失敗・成功を DB 共有